

○施工者(元請け)が、現在の高齢者を取り巻くICT利活用環境を前提としたユーザビリティ向上に向け、ICT作業に関わり、ICT土工の効果を実感するとともにノウハウを習得。

・協力会社、開発メーカーとの意見交換を行い様々な利活用場面を実現するために、ICT施工の一連を実施



作業箇所や内容によるICT施工の作業性を実感できた

測量面では削減出来た

項目	従来型測量	LS測量	縮減効果
作業人員	3人	2人	-1人
作業日数	6日	3日	-3日

- ・MC重機の特長および作業の不慣れ
- ・現場の特性(掘削・盛土の施工箇所のバラツキや横断道路の連続)による不適合性
- ・オペ以外の不可視性

項目	従来型掘削	掘削ICT	縮減効果
作業人員	2人	1人	-1人
作業日数	5日	10日	+5日

現場の声

- 工期:「LSの使用により、起工測量の日数が約1週間から3日に短縮できた。」
- 精度:「多数のデータを取得できるため土量算出等の精度が向上した。」
- 施工:「ICT建機の活用で経験が浅くても高精度に仕上げることができる。」
「重機が揺れるとICT機器が正常に働かないため、ゆっくり運転せざるをえなくなり、結果として施工速度面では熟練者施工に及ばなかった。」
「丁張りが無い為、現場において一目で完成が見えない所もある。」
- 品質:「丁張りが不要になるとともに、均一な施工が可能。」
- 安全:「手元作業員の配置が不要となり、重機との接触の危険性が大幅に軽減された。」